

令和6年度予算の概要



夢のある、元気のある土浦



目 次

令和6年度予算の概要	5
令和6年度主要事業	
第2款 総務費	20
第3款 民生費	27
第4款 衛生費	31
第5款 農林水産業費	34
第6款 商工費	38
第7款 土木費	39
第8款 消防費	55
第9款 教育費	59
後期高齢者医療特別会計	73
水道事業会計	74
下水道事業会計	75
款別主要事業一覧	77

1. 予算編成の基本方針



国においては、コロナ禍の3年間を乗り越えた今、経済は改善しつつあり、デフレから脱却できる千載一遇のチャンスを迎えている一方で、変革を加速する後押しを行わなければ、再びデフレに戻るリスクも懸念されるとしています。また、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」の取組により、我が国経済を熱量あふれる新たなステージへと移行させるためのスタートダッシュを図るとともに、令和6年度予算編成においては、「経済財政運営と改革の基本方針2023」などを踏まえ、足元の物価高に対応しつつ、構造的な賃上げなどによる持続的な成長の実現に向け、経済・財政一体改革を着実に推進するとしています。

本市においては、歳入の根幹である市税が、コロナ禍以前の水準に回復した一方で、少子高齢化に伴う社会保障関係費の増のほか、老朽化する公共施設への対応、物価高の継続といった歳出の増加に直面しており、厳しい財政状況が今後も続くと思込まれます。そのような中、令和6年度予算編成に当たっては、持続可能な自治体運営を推進しつつ、社会経済情勢の変化や市民ニーズに柔軟かつ的確に対応し、第9次土浦市総合計画で掲げる将来像「夢のある、元気のある土浦」を実現するための各施策を、効果的に推進する予算配分に努めました。

2. 予算の規模等



(単位：千円、%)

区 分	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
一般会計	56,730,000	55,280,000	1,450,000	2.6
特別会計	42,210,000	41,650,000	560,000	1.3
合計	98,940,000	96,930,000	2,010,000	2.1

(参考) 予算の伸び率の推移

(単位：%)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
土浦市一般会計	▲ 5.1	3.8	▲ 4.4	▲ 1.9	5.9	5.0	2.6
地方財政計画	0.3	2.7	1.3	▲ 1.0	0.9	1.6	1.7
国一般会計	0.3	3.8	1.2	3.8	0.9	6.3	▲ 1.6

※令和6年度地方財政計画伸び率は、令和5年12月22日「令和6年度地方財政対策」による。

※令和6年度国一般会計伸び率は、令和6年度予算政府案による。

3. 各会計別予算総括



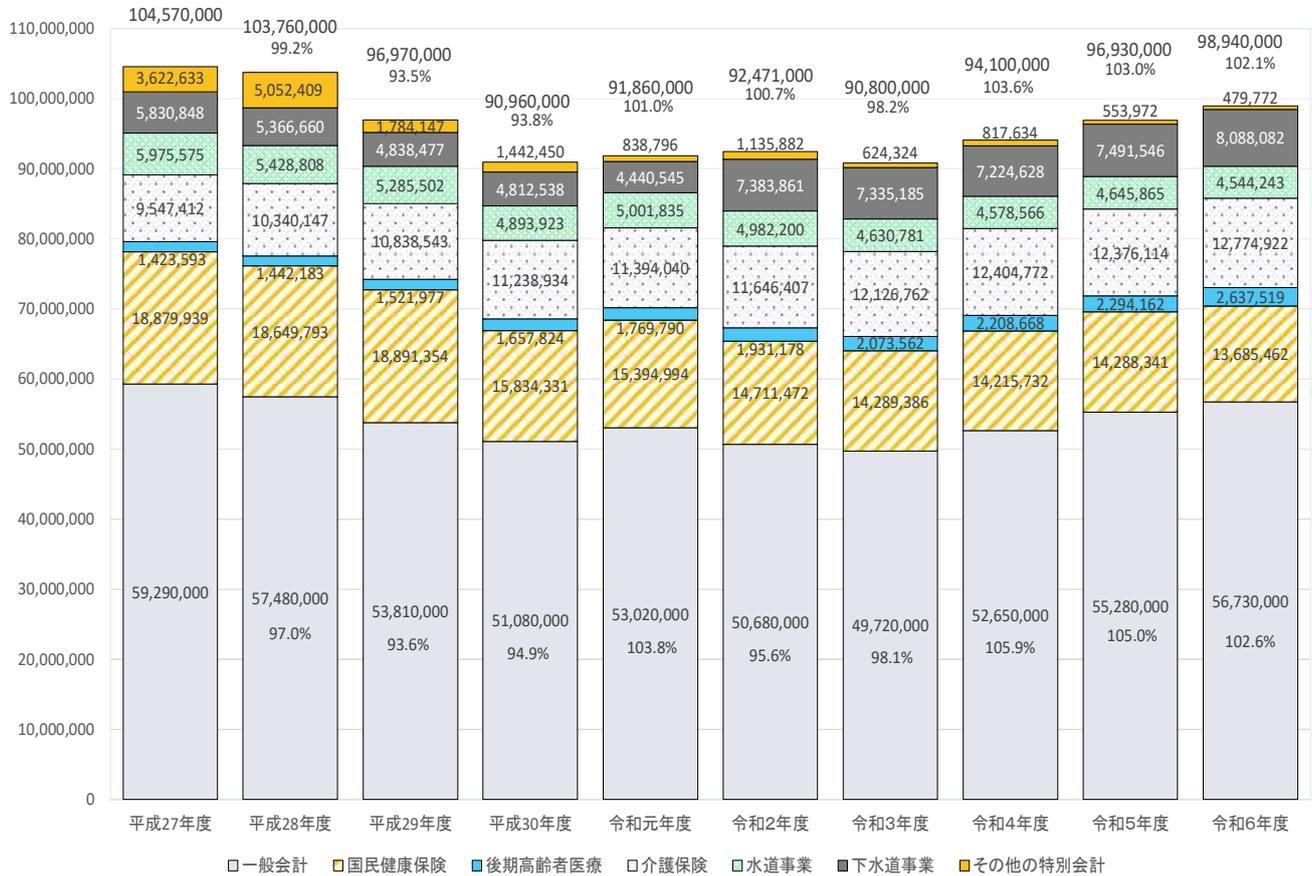
(単位：千円、%)

会 計 別	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		比 較		
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率	
一 般 会 計	56,730,000	57.3	55,280,000	57.0	1,450,000	2.6	
特 別 会 計	公共用地先行取得事業	341,679	0.4	361,281	0.4	▲ 19,602	▲ 5.4
	駐 車 場 事 業	138,093	0.1	57,955	0.1	80,138	138.3
	国 民 健 康 保 険	13,685,462	13.8	14,288,341	14.7	▲ 602,879	▲ 4.2
	後 期 高 齢 者 医 療	2,637,519	2.7	2,294,162	2.4	343,357	15.0
	介 護 保 険	12,774,922	12.9	12,376,114	12.8	398,808	3.2
	× 農 業 集 落 排 水 事 業	-	-	134,736	0.1	▲ 134,736	皆減
企 業 会 計	水 道 事 業	4,544,243	4.6	4,645,865	4.8	▲ 101,622	▲ 2.2
	下 水 道 事 業	8,088,082	8.2	7,491,546	7.7	596,536	8.0
特 別 会 計 等 計	42,210,000	42.7	41,650,000	43.0	560,000	1.3	
合 計	98,940,000	100.0	96,930,000	100.0	2,010,000	2.1	

4. 予算規模の推移（会計別）



（単位：千円）



※表中の%は前年度比

5. 令和6年度 土浦市予算の特徴



【総括】

令和6年度土浦市歳入歳出予算は、98,940,000千円、対前年度比 2,010,000千円 2.1%の増となりました。

(一般会計：56,730,000千円 対前年度比 1,450,000千円 2.6%の増)

(特別会計：42,210,000千円 対前年度比 560,000千円 1.3%の増)

【歳入】

- 市税は、3年毎の評価替えにより固定資産税、都市計画税が減少するものの、個人市民税が定額減税の影響を含めても増加が見込まれるなど、経済の改善などに伴い、市税全体では、対前年度比 690,377千円、3.0%の増となりました。
- 地方交付税は、定額減税の影響があるものの、自然増収による法定率分の増加等により、対前年度比 363,604千円、8.0%の増となりました。
- 国庫支出金は、霞ヶ岡保育所の民営化に伴う就学前教育・保育施設整備交付金、制度改正に伴う児童手当負担金、障害者自立支援給付費負担金等の増加により、対前年度比 435,396千円、4.7%の増となりました。
- 繰入金は、財源不足に伴う財政調整基金繰入金が前年同額の1,500,000千円、全体では対前年度比 5,083千円、0.3%の減となりました。
- 諸収入は、市立小中学校の給食費の無償化などに伴い、対前年度比 490,580千円、44.7%の減となりました。
- 市債は、清掃センターの改修に伴うごみ焼却施設整備事業費債等が増加するものの、臨時財政対策債等の減少により、対前年度比 882,544千円、25.9%の減となりました。

【歳出】

厳しい財政状況のもと、必要性、緊急性、費用対効果等を検証し、持続可能な行財政運営を目指すとともに、「夢のある、元気のある土浦」のさらなる飛躍に向け、子育て支援策として、支援が必要な世帯への家事援助サービス、健康診査体制の充実を図るための1か月児健康診査、公立保育所における主食の提供、英語教室等の特色ある保育、登園管理等へのICT導入などの新たな施策、及び市立小・中・義務教育学校の給食費の無償化、上大津地区統合小学校の整備、スマートインターチェンジの整備、インターチェンジ周辺地区の土地利用促進、将来的な交通ネットワークの形成を見据えた新たな開発候補地の選定をはじめとする、総合計画に位置づけた4つのリーディングプロジェクトなど、優先的・重点的に進める施策へ選択と集中を図る予算を編成しました。

★ リーディングプロジェクト

1. 子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり

子育て世帯訪問支援事業 705千円 公立保育所民間活力導入事業 260千円
 公立保育所ゲストティーチャー事業 640千円 保育所ICT導入事業 3,786千円
 私立保育園整備事業 235,992千円 1か月児健康診査支援事業 4,796千円
 上大津地区統合小学校整備事業 109,407千円
 小学校・中学校長寿命化改良事業 71,592千円
 小学校・中学校GIGAスクール構想推進事業 94,655千円

2. 未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり

水郷筑波サイクリング環境整備事業 39,886千円
 シティプロモーション推進事業 7,715千円 土浦全国花火競技大会開催事業 85,000千円
 中心市街地まちなか再生事業 16,879千円 歴史的風致維持向上計画推進事業 367千円
 文化財整備・活用事業 7,296千円 上高津貝塚長寿命化改良事業 24,068千円
 上高津貝塚再整備事業 10,779千円

3. 暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり

土浦ブランドアッププロジェクト推進事業 1,420千円
 日本一のれんこん産地推進事業 8,247千円 地域公共交通確保維持改善事業 83,687千円
 スマートインターチェンジ整備事業 30,723千円 地域地区等調査事業 16,054千円
 開発候補地調査検討事業 8,500千円

インターチェンジ周辺地区土地利用促進事業 63,943千円
4. 安心な市民生活を支える災害に強いまちづくり
防災拠点・防災設備整備事業 15,829千円 地域防災力強化事業 3,341千円 防災意識普及啓発事業 3,364千円 橋梁耐震対策・長寿命化修繕事業 600,025千円 急傾斜地崩壊対策事業 1,725千円
★ 基本目標
1. 心豊かに住み続けることのできるまちづくり
こども計画策定事業 4,154千円 児童手当支給事業 2,019,840千円 産前・産後家事ヘルパー派遣事業 831千円 結婚支援事業 8,258千円 出産・子育て応援事業 86,870千円 マタニティタクシー利用料金助成事業 3,900千円 産後ケア事業 2,133千円 部活動改革推進事業 10,865千円 地域スポーツ・文化クラブ運営事業 22,433千円 家庭教育支援事業 490千円 コミュニティ・スクール導入事業 4,454千円 図書館サービス推進事業 10,037千円 教育相談室管理運営事業 27,028千円 小学校口腔衛生推進事業 1,003千円
2. 未来につなげる魅力あるまちづくり
移住定住促進事業 1,371千円 自転車ネットワーク整備事業 21,527千円 指定文化財等管理事業 2,991千円 重要資料公開推進事業（博物館）7,958千円 特別展・企画展事業（上高津貝塚ふるさと歴史の広場）1,012千円 市民会館管理運営事業 96,278千円
3. 「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
担い手育成総合支援事業 31,165千円 畑地帯総合整備事業（虫掛地区）3,000千円 かんがい排水事業（木田余地区）13,200千円 まちなか定住促進支援事業 19,992千円 川口ショッピングモール歩行空間再構築事業 6,500千円 企業誘致事業 230,191千円 商工業振興育成事業 271,434千円 土浦市中心市街地開業支援事業 6,060千円
4. 全ての市民が安心して暮らせるまちづくり
自転車乗車用ヘルメット購入費補助事業 800千円 宅地耐震化推進事業 8,756千円 都市下水道整備事業／小規模排水路整備事業 89,500千円 公共下水道雨水排水路整備事業 919,059千円 警防救急事業 21,451千円 救助資器材整備事業 370千円 救急資器材整備事業 905千円 常備消防車両更新事業 81,697千円
5. 多様性を認め合い、包容力を育むまちづくり
地域公民館整備事業 22,800千円 人権啓発事業 1,062千円 多文化共生推進事業 611千円 ダイバーシティ推進事業 7,769千円 女性のための寄り添い支援事業 7,674千円 姉妹都市締結記念事業 3,240千円 友好交流協定締結記念事業 1,714千円
6. ふれあいとあたたかさにあふれる福祉のまちづくり
重層的支援体制整備事業 415,113千円 生活困窮者自立支援事業 13,165千円 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業 3,811千円 手話普及事業 1,323千円 高齢者補聴器購入費助成事業 3,000千円 認知症施策推進事業 10,711千円 各種予防接種事業（子宮頸がん予防接種）57,714千円 医療体制強化事業 82,280千円 若年がん患者等の在宅療養支援助成事業 756千円
7. 未来につなげる環境にやさしいまちづくり
住宅用環境配慮型設備導入事業 1,500千円 ごみ処理施設検討調査事業 6,020千円 清掃センターごみクレーン外整備事業 330千円 清掃センター維持管理事業 1,170,014千円 最終処分場維持管理事業 256,546千円 最終処分場埋立地基幹整備事業 3,234千円 公共下水道（汚水）整備事業 291,000千円 配水管施設整備事業／老朽管更新事業 408,250千円
8. 効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
新公共施設予約システム導入事業 1,298千円 ガバメント・クラウド事業 8,792千円 公共施設等再編・再配置推進事業 4,023千円 ふるさと土浦応援寄附事業 498,065千円 債権徴収事業 1,056千円 契約事務事業 6,028千円 道路新設改良事業 400,000千円 都市施設管理事業 85,168千円 都市公園等長寿命化事業 151,455千円 住生活基本計画策定・公営住宅等長寿命化計画見直し事業 8,467千円

6. 一般会計歳入の概要



(1) 歳入内訳

(単位：千円、%)

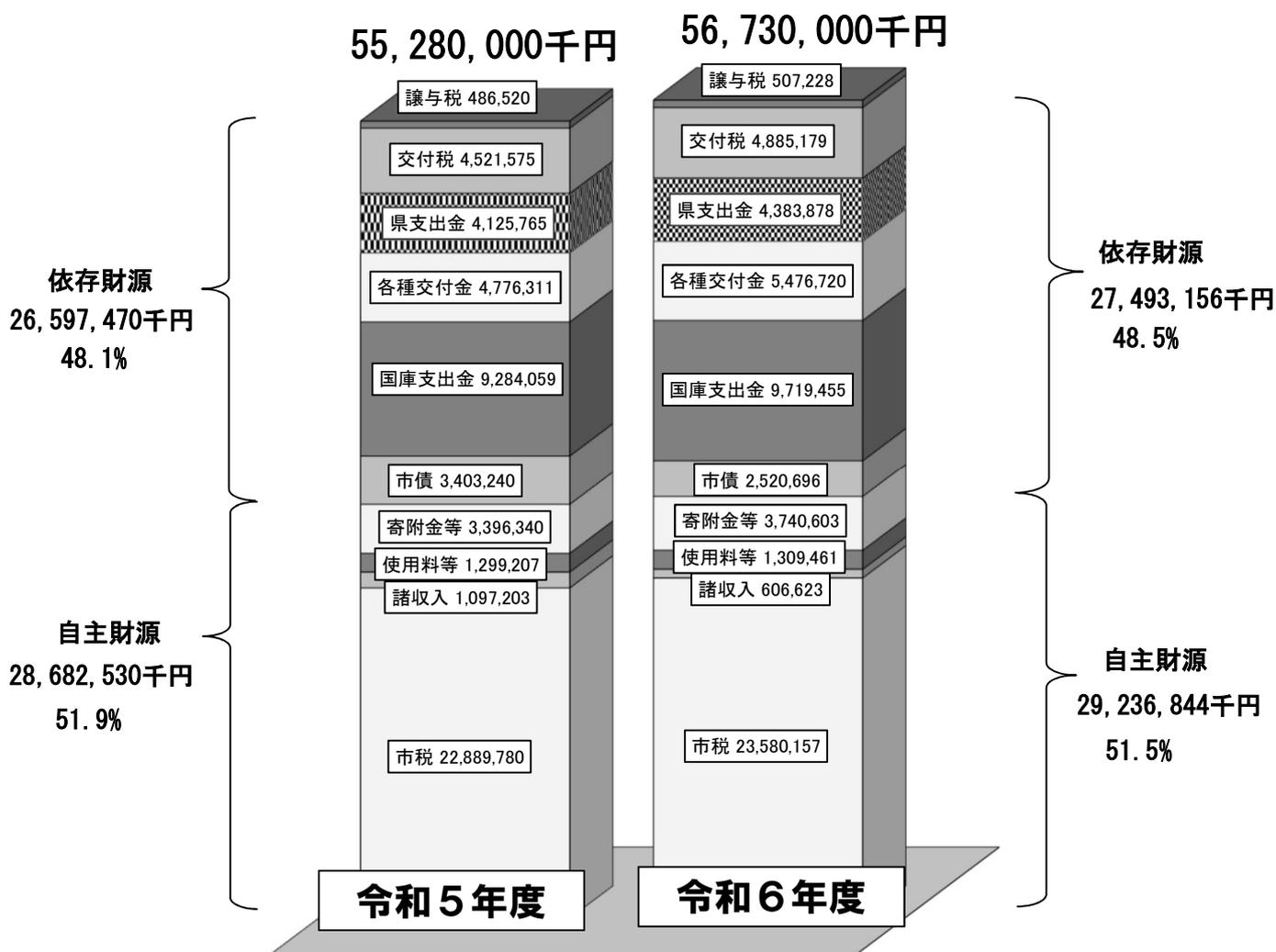
款 別	令和6年度		令和5年度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
1 市 税	23,580,157	41.6	22,889,780	41.4	690,377	3.0
2 地 方 譲 与 税	507,228	0.9	486,520	0.9	20,708	4.3
3 利 子 割 交 付 金	12,990	—	18,509	—	▲ 5,519	▲ 29.8
4 配 当 割 交 付 金	111,320	0.2	140,136	0.2	▲ 28,816	▲ 20.6
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	131,954	0.2	93,528	0.2	38,426	41.1
6 法 人 事 業 税 交 付 金	648,533	1.1	484,406	0.9	164,127	33.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	3,728,164	6.6	3,813,028	6.9	▲ 84,864	▲ 2.2
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	3,009	—	6,556	—	▲ 3,547	▲ 54.1
9 環 境 性 能 割 交 付 金	56,773	0.1	42,554	0.1	14,219	33.4
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	11,807	—	11,888	—	▲ 81	▲ 0.7
11 地 方 特 例 交 付 金	753,730	1.3	145,008	0.3	608,722	419.8
12 地 方 交 付 税	4,885,179	8.6	4,521,575	8.2	363,604	8.0
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	18,440	—	20,698	—	▲ 2,258	▲ 10.9
14 分 担 金 及 び 負 担 金	384,736	0.7	390,416	0.7	▲ 5,680	▲ 1.5
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,309,461	2.3	1,299,207	2.3	10,254	0.8
16 国 庫 支 出 金	9,719,455	17.1	9,284,059	16.8	435,396	4.7
17 県 支 出 金	4,383,878	7.7	4,125,765	7.5	258,113	6.3
18 財 産 収 入	147,546	0.3	92,520	0.2	55,026	59.5
19 寄 附 金	1,000,502	1.8	700,502	1.3	300,000	42.8
20 繰 入 金	1,907,819	3.4	1,912,902	3.5	▲ 5,083	▲ 0.3
21 繰 越 金	300,000	0.5	300,000	0.5	—	—
22 諸 収 入	606,623	1.1	1,097,203	2.0	▲ 490,580	▲ 44.7
23 市 債	2,520,696	4.5	3,403,240	6.1	▲ 882,544	▲ 25.9
歳 入 合 計	56,730,000	100.0	55,280,000	100.0	1,450,000	2.6

(2) 歳入予算の概要

56,730,000千円	対前年度 1,450,000千円	2.6%
---------------------	----------------------------	-------------

○依存財源は、児童福祉施設整備事業費債の皆減などにより、市債が減となる一方、障害者自立支援給付費負担金等の国・県支出金の増などにより、895,686千円、3.4%の増（平成30年度から引き続き5割を下回る。）
 ○自主財源は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた社会経済活動の回復を見込んだ市税の増や、寄附金の増などにより、554,314千円、1.9%の増

	対前年度増減額	増減率
●市税 【増加】法人市民税、個人市民税 【減少】固定資産税	690,377千円	3.0%
●各種交付金 【増加】法人事業税交付金、地方特例交付金 【減少】地方消費税交付金、配当割交付金	700,409千円	14.7%
●地方交付税 【増加】普通交付税、特別交付税	363,604千円	8.0%
●国庫支出金 【増加】障害者自立支援給付費負担金、児童手当負担金	435,396千円	4.7%
●寄附金等 [寄附金、繰入金、分担金及び負担金、財産収入、繰越金] 【増加】ふるさと土浦応援寄附金	344,263千円	10.1%
●市債 【増加】ごみ焼却施設整備事業費債 【減少】児童福祉施設整備事業費債、臨時財政対策債	▲ 882,544千円	▲ 25.9%



(3) 市税の状況

(単位：千円、%)

区 分 税 目		令 和 6 年 度			令 和 5 年 度			比 較			
		調 定 額	計上率	予 算 額	調 定 額	計上率	予 算 額	調 定 額	伸 率	予 算 額	伸 率
現 年 度	市 民 税	10,691,947	98.7	10,556,823	10,008,549	98.8	9,885,005	683,398	6.8	671,818	6.8
	個 人	7,885,794	98.5	7,767,507	7,793,185	98.5	7,676,287	92,609	1.2	91,220	1.2
	法 人	2,806,153	99.4	2,789,316	2,215,364	99.7	2,208,718	590,789	26.7	580,598	26.3
	固 定 資 産 税	9,841,619	98.4	9,685,055	9,866,225	98.5	9,719,114	▲ 24,606	▲ 0.2	▲ 34,059	▲ 0.4
	純固定資産税	9,785,280	98.4	9,628,716	9,807,385	98.5	9,660,274	▲ 22,105	▲ 0.2	▲ 31,558	▲ 0.3
	国有資産等所在 市 町 村 交 付 金	56,339	100.0	56,339	58,840	100.0	58,840	▲ 2,501	▲ 4.3	▲ 2,501	▲ 4.3
	軽 自 動 車 税	418,134	97.4	407,305	406,802	96.6	392,823	11,332	2.8	14,482	3.7
	環 境 性 能 割	17,063	100.0	17,063	18,497	100.0	18,497	▲ 1,434	▲ 7.8	▲ 1,434	▲ 7.8
	種 別 割	401,071	97.3	390,242	388,305	96.4	374,326	12,766	3.3	15,916	4.3
	た ば こ 税	1,227,622	100.0	1,227,622	1,177,073	100.0	1,177,073	50,549	4.3	50,549	4.3
	都 市 計 画 税	1,518,451	98.4	1,494,156	1,519,730	98.5	1,496,934	▲ 1,279	▲ 0.1	▲ 2,778	▲ 0.2
	現 年 計	23,697,773	98.6	23,370,961	22,978,379	98.7	22,670,949	719,394	3.1	700,012	3.1
	滞 納 繰 越 分	市 民 税	298,323	32.0	95,339	225,670	37.7	85,149	72,653	32.2	10,190
個 人		249,133	35.8	89,190	199,948	40.0	79,979	49,185	24.6	9,211	11.5
法 人		49,190	12.5	6,149	25,722	20.1	5,170	23,468	91.2	979	18.9
固 定 資 産 税		572,793	16.3	93,365	564,839	19.4	109,579	7,954	1.4	▲ 16,214	▲ 14.8
軽 自 動 車 税		37,277	14.3	5,331	37,978	18.0	6,836	▲ 701	▲ 1.8	▲ 1,505	▲ 22.0
軽自動車税 (従 前)		9,319	14.3	1,332	37,978	18.0	6,836	▲ 28,659	▲ 75.5	▲ 5,504	▲ 80.5
種 別 割		27,958	14.3	3,999	-	-	-	27,958	皆増	3,999	皆増
都 市 計 画 税		93,015	16.3	15,161	89,003	19.4	17,267	4,012	4.5	▲ 2,106	▲ 12.2
滞 納 繰 越 計	1,001,408	20.9	209,196	917,490	23.9	218,831	83,918	9.1	▲ 9,635	▲ 4.4	
合 計	24,699,181	95.5	23,580,157	23,895,869	95.8	22,889,780	803,312	3.4	690,377	3.0	

7. 一般会計歳出の概要



(1) 歳出内訳

(単位：千円、%)

款 別	令和6年度		令和5年度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
1 議 会 費	327,741	0.6	331,697	0.6	▲ 3,956	▲ 1.2
2 総 務 費	5,266,225	9.3	5,074,905	9.2	191,320	3.8
3 民 生 費	24,083,717	42.4	22,808,747	41.3	1,274,970	5.6
4 衛 生 費	4,601,128	8.1	3,948,025	7.1	653,103	16.5
5 農 林 水 産 業 費	613,071	1.1	586,832	1.1	26,239	4.5
6 商 工 費	1,097,689	1.9	1,111,182	2.0	▲ 13,493	▲ 1.2
7 土 木 費	6,510,763	11.5	6,909,645	12.5	▲ 398,882	▲ 5.8
8 消 防 費	2,047,611	3.6	1,950,398	3.5	97,213	5.0
9 教 育 費	5,155,258	9.1	5,773,334	10.4	▲ 618,076	▲ 10.7
10 公 債 費	6,956,793	12.3	6,715,221	12.2	241,572	3.6
11 災 害 復 旧 費	4	—	14	—	▲ 10	▲ 71.4
12 予 備 費	70,000	0.1	70,000	0.1	—	—
歳 出 合 計	56,730,000	100.0	55,280,000	100.0	1,450,000	2.6

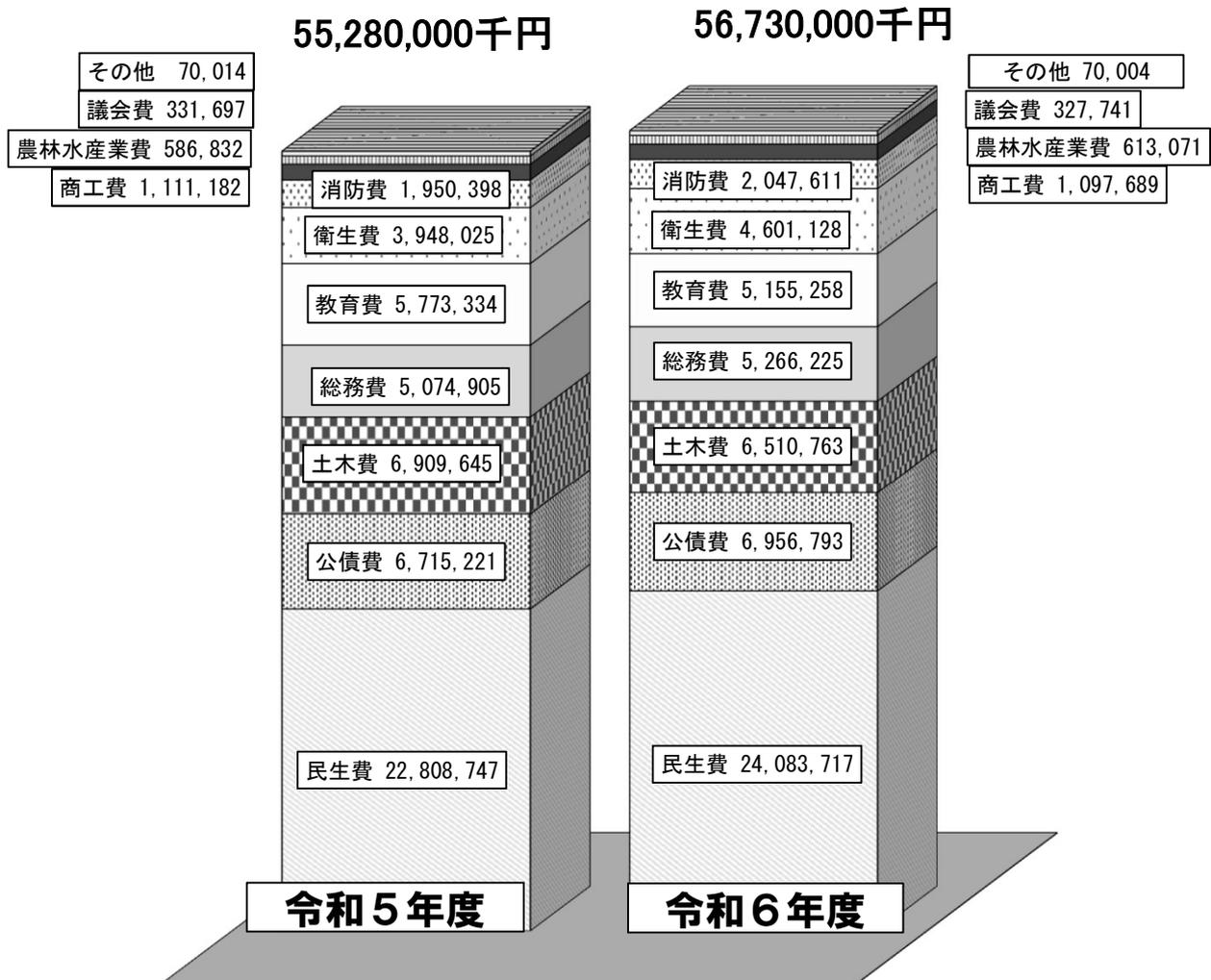
(2) 歳出予算の概要

56,730,000千円	対前年度
	1,450,000千円 2.6%

○障害者自立支援給付費支給事業、私立保育園整備事業などの増により、民生費は1,274,970千円、5.6%の増

○清掃センター維持管理事業、最終処分場維持管理事業などの増により、衛生費は653,103千円、16.5%の増

	対前年度増減額	増減率
●総務費	191,320千円	3.8%
【増加】ふるさと土浦応援寄附事業、システム標準化・共通化事業		
●民生費	1,274,970千円	5.6%
【増加】障害者自立支援給付費支給事業、私立保育園整備事業		
●衛生費	653,103千円	16.5%
【増加】清掃センター維持管理事業、最終処分場維持管理事業		
●商工費	▲ 13,493千円	▲ 1.2%
【減少】土浦市勤労者総合福祉センター整備事業		
●土木費	▲ 398,882千円	▲ 5.8%
【減少】田村沖宿線延伸道路整備事業、神立駅西口地区土地区画整理事業		
●教育費	▲ 618,076千円	▲ 10.7%
【減少】川口運動公園整備事業、博物館大規模改修事業		



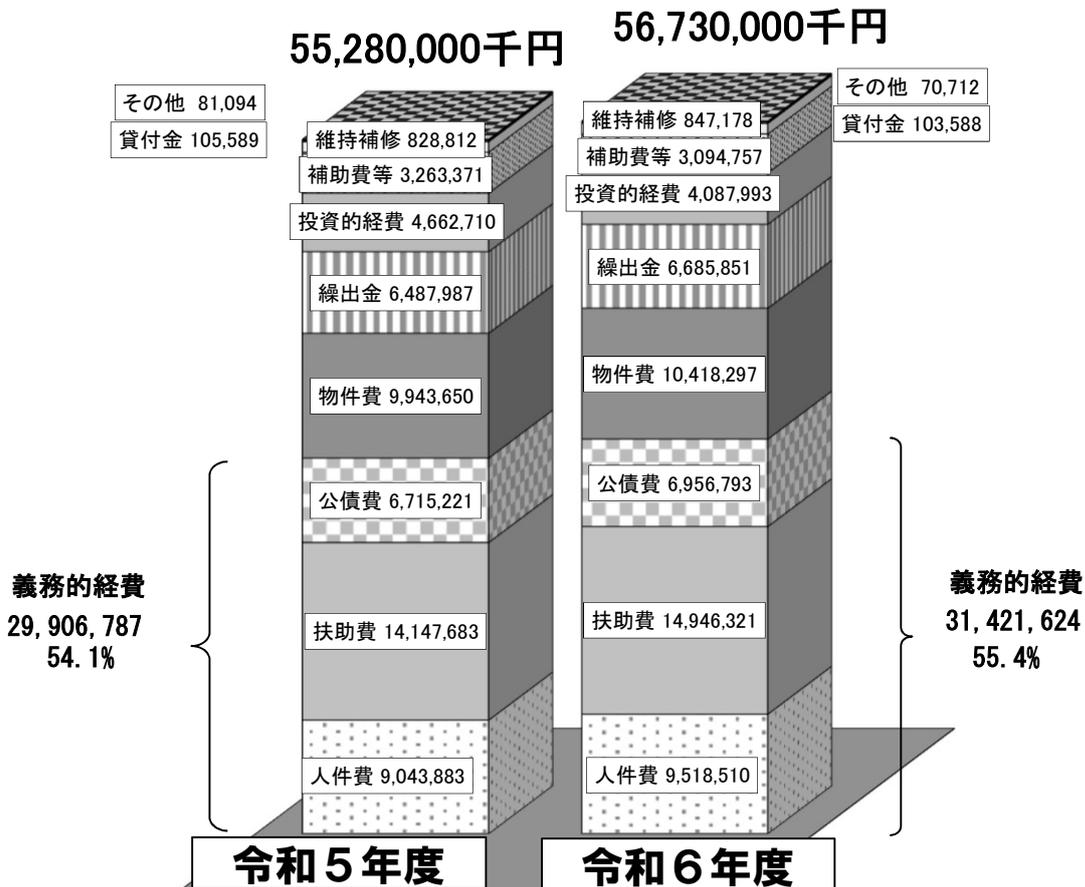
(3) 歳出予算性質別の概要

56,730,000千円 対前年度 1,450,000千円 2.6%

○人件費・扶助費・公債費を合わせた義務的経費は、主に扶助費の増により1,514,837千円、5.1%の増

○清掃センター維持管理事業などが増となったものの、認定こども園土浦幼稚園整備事業などの終了により、投資的経費は574,717千円、12.3%の減

	対前年度増減額	増減率
●人件費	474,627千円	5.2%
【増加】職員給与、委員等報酬		
●扶助費	798,638千円	5.6%
【増加】障害者自立支援給付費支給事業、私立保育園運営事業、生活保護事業		
【減少】私立認定こども園運営事業		
●物件費	474,647千円	4.8%
【増加】最終処分場維持管理事業、放課後児童クラブ推進事業		
●繰出金	197,864千円	3.0%
【増加】後期高齢者医療特別会計繰出金		
●投資的経費	▲ 574,717千円	▲ 12.3%
【増加】清掃センター維持管理事業		
【減少】認定こども園土浦幼稚園整備事業		
●補助費等	▲ 168,614千円	▲ 5.2%
【減少】神立駅西口地区土地区画整理事業		

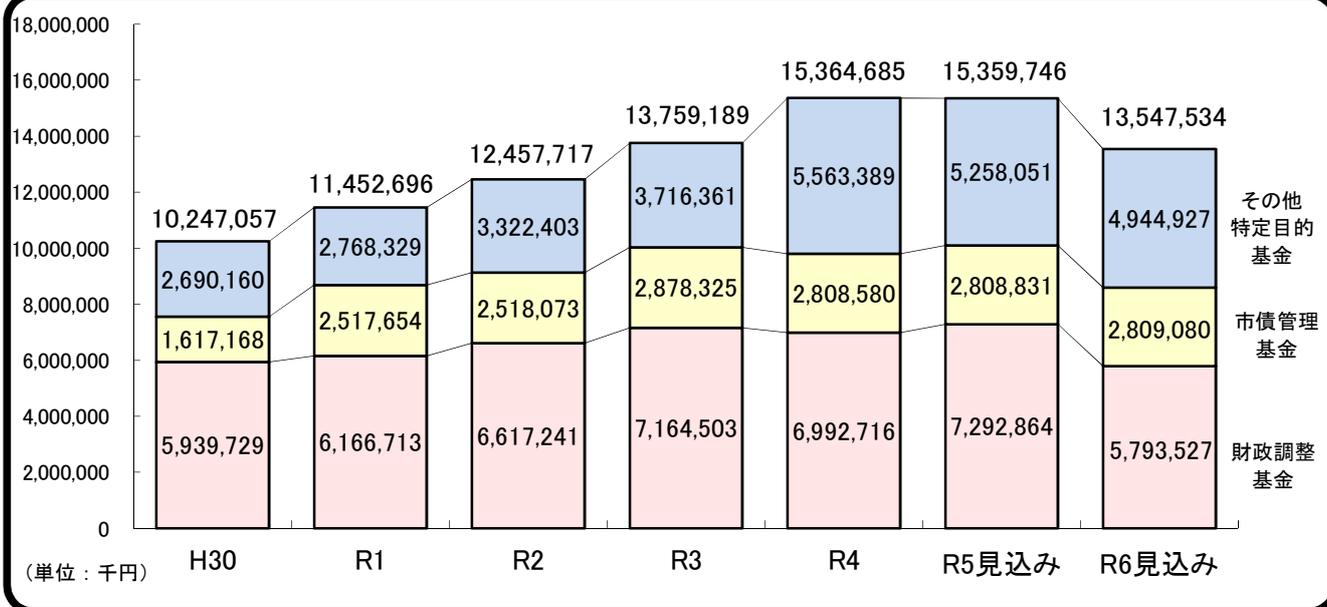


8. 各種基金の状況



(単位:千円)

区 分	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末 見込み (A)	令和6年度 積立見込額 (B)	令和6年度 取崩見込額 (C)	令和6年度末 見込み (A+B-C)
財政調整基金	6,617,241	7,164,503	6,992,716	7,292,864	663	1,500,000	5,793,527
市債管理基金	2,518,073	2,878,325	2,808,580	2,808,831	249	-	2,809,080
その他の 特定目的基金	3,322,403	3,716,361	5,563,389	5,258,051	1,658	314,782	4,944,927
社会福祉事業 基金	730,433	752,605	753,291	674,466	1,389	82,280	593,575
文化振興基金	161,135	154,361	153,950	141,636	31	1,700	139,967
奨学基金	11,341	8,401	5,545	11,425	1	2,940	8,486
協働のまちづくり 基金	160,131	132,386	105,974	89,990	14	17,666	72,338
合併振興基金	1,147,190	940,725	734,333	527,901	147	206,580	321,468
市立学校施設 整備基金	343,969	643,975	1,877,803	1,877,837	37	-	1,877,874
森林環境譲与税 基金	18,199	23,589	35,939	38,204	1	3,616	34,589
公共施設等 総合管理基金	750,005	1,050,019	1,883,854	1,883,891	37	-	1,883,928
こども未来基金	-	10,300	12,700	12,701	1	-	12,702
基金総計	12,457,717	13,759,189	15,364,685	15,359,746	2,570	1,814,782	13,547,534
土地開発基金	2,460,052	2,460,237	2,460,603	2,460,765	90,238	90,000	2,461,003
うち土地	462,492	462,492	462,492	499,604	90,000	-	589,604
うち現金	1,997,560	1,997,745	1,998,111	1,961,161	238	90,000	1,871,399



令和6年度は、施設の長寿命化対策などによる歳出の増に伴う財源の不足に対応するため、財政調整基金を1,500,000千円活用します。これにより、令和6年度基金総額（土地開発基金を除く。）は、13,547,534千円、対前年度比1,812,212千円、11.8%の減となる見込みです。

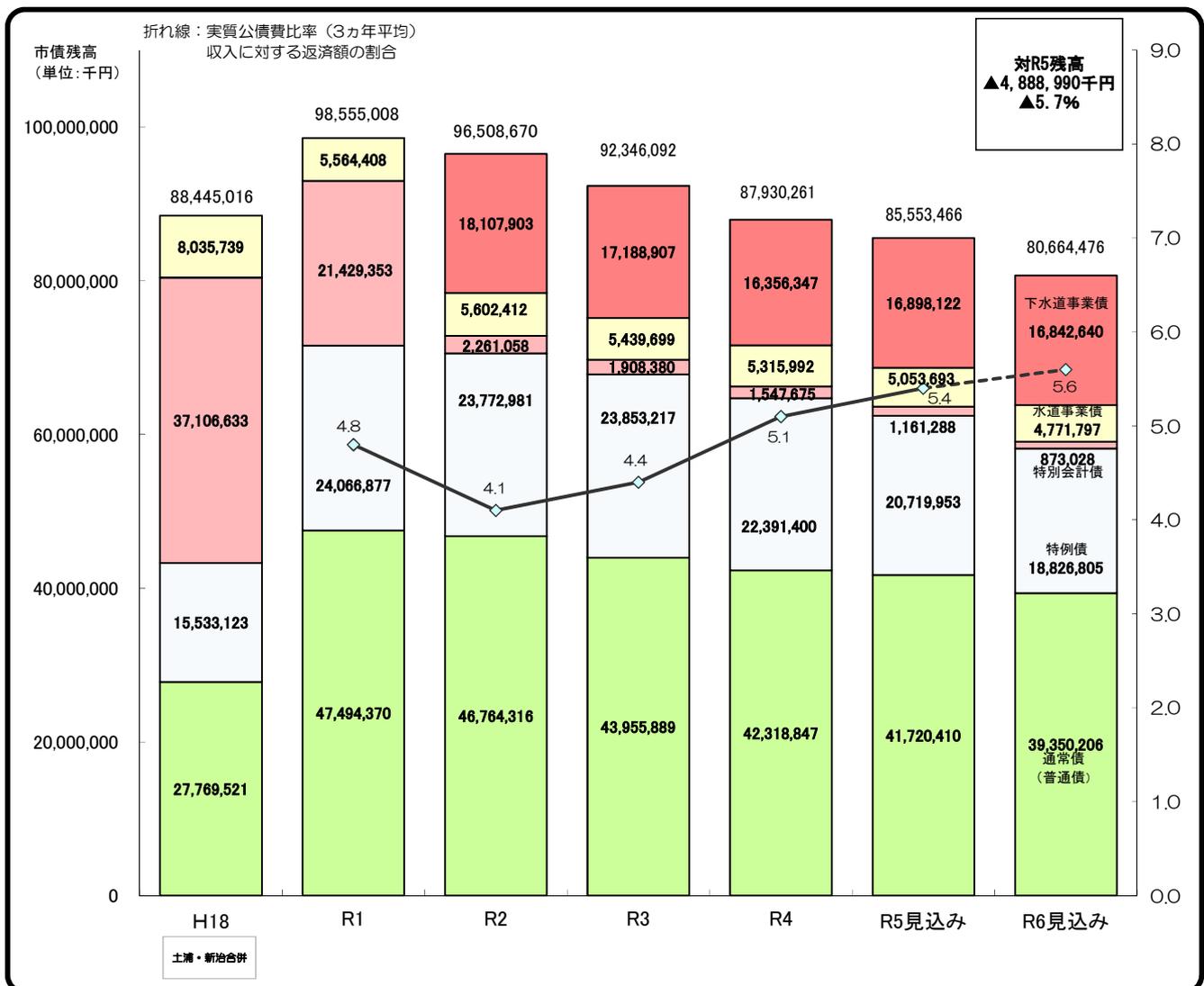
※上記基金には、特別会計基金や用品調達基金を含まない。

9.市債の状況



(単位:千円)

区 分	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末 見込み (A)	令和6年度 発行見込額 (B)	令和6年度 元金償還見込額 (C)	令和6年度末 見込み (A+B-C)
1 通常債(普通債)	46,764,316	43,955,889	42,318,847	41,720,410	2,358,400	4,728,604	39,350,206
うち合併特例債	14,970,128	13,723,671	12,440,553	11,155,747	43,380	1,273,363	9,925,764
2 特 例 債	23,772,981	23,853,217	22,391,400	20,719,953	162,296	2,055,444	18,826,805
3 特 別 会 計 債	2,261,058	1,908,380	1,547,675	1,161,288	71,900	360,160	873,028
4 水 道 事 業 債	5,602,412	5,439,699	5,315,992	5,053,693	52,000	333,896	4,771,797
5 下 水 道 事 業 債	18,107,903	17,188,907	16,356,347	16,898,122	1,289,200	1,344,682	16,842,640
市債残高総計	96,508,670	92,346,092	87,930,261	85,553,466	3,933,796	8,822,786	80,664,476



令和6年度は、各学校施設整備事業費債及びごみ焼却施設整備事業費債を始め、全会計で3,933,796千円の市債を発行する予定です。元金償還額が市債発行額を上回るため、令和6年度末市債残高見込みは80,664,476千円で、令和5年度末見込みと比較し、4,888,990千円、5.7%の減となる見込みです。

10. その他参考資料



引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他の社会保障施策に要する経費

（歳入）

- ・市町村交付金（社会保障財源化分）

1,928,653 千円

（歳出）

- ・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

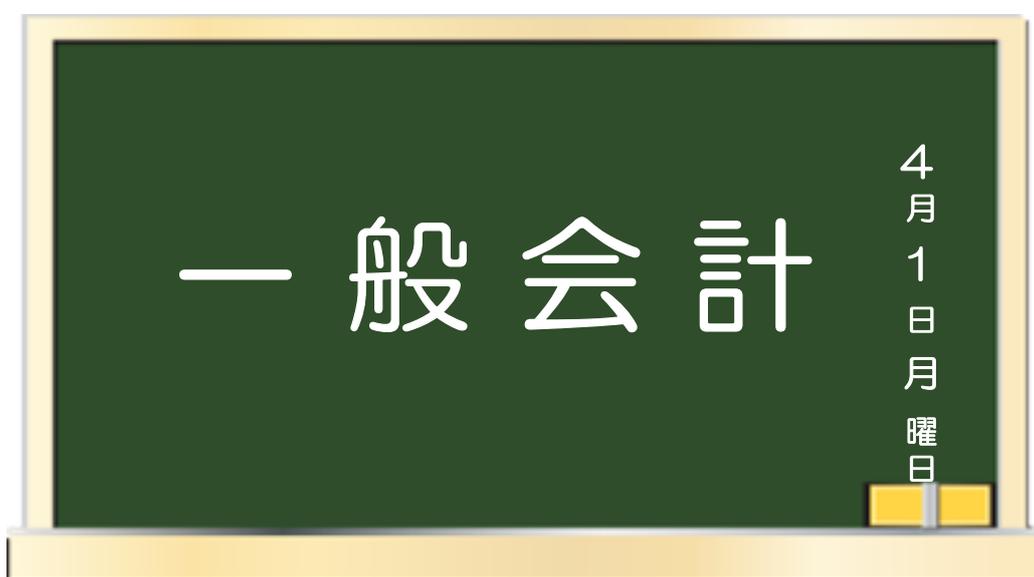
23,370,806 千円

[社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の内訳]

（単位：千円）

事業名		経費	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国県支出金	その他	引上げ分の地方消費税交付金 （社会保障財源化分）	その他
社会福祉	障害者福祉事業	4,458,546	3,212,227	134,452	206,706	905,161
	高齢者福祉事業	448,421	130,484	4,585	58,255	255,097
	児童福祉事業	7,394,532	5,048,387	302,967	379,846	1,663,332
	母子福祉事業	570,216	231,281	934	62,837	275,164
	生活保護扶助事業	3,279,435	2,218,157	9,809	195,478	855,991
	小計	16,151,150	10,840,536	452,747	903,122	3,954,745
社会保険	国民健康保険事業	1,029,665	870,978	110,454	8,967	39,266
	介護保険事業	1,956,278	101,004	-	344,913	1,510,361
	後期高齢者医療保険事業	3,155,084	396,064	50,259	503,584	2,205,177
	小計	6,141,027	1,368,046	160,713	857,464	3,754,804
保健衛生	各種予防接種事業	389,891	1,718	-	72,165	316,008
	地域医療対策事業	309,846	8,126	95,589	38,322	167,809
	健康増進事業	168,530	7,696	19,400	26,294	115,140
	母子保健事業	136,630	10,832	959	23,209	101,630
	保健センター管理運営事業	73,732	-	30,283	8,077	35,372
	小計	1,078,629	28,372	146,231	168,067	735,959
合計		23,370,806	12,236,954	759,691	1,928,653	8,445,508

主要事業の概要



©土浦市

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

事業名	土浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業（継続）	担当	市長公室 政策企画課
-----	----------------------------	----	---------------

(単位：千円)

予算額	10,058	リーディングプロジェクト	
財源内訳	国県支出金	基本目標	
	地方債		
	その他	政策方針	
	一般財源		10,058
全体事業費	10,058	事業期間	令和6年度

事業の目的

本市の実情に即した人口の長期的展望（人口ビジョン）を明示し、国の総合戦略を勘案しつつ、人口ビジョンの実現に向けて、効果的な施策を集中的に実施していくための戦略を策定することで、人口減少の克服及び地方創生に係る施策を推進します。

事業の概要

【これまでの経緯】

令和2年3月に、本市の人口動向などを踏まえ、第2期土浦市まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」及び「総合戦略」を策定しました。

- ・「人口ビジョン」対象期間（目標年度）：2060年
- ・「総合戦略」計画期間：令和2年度～令和6年度

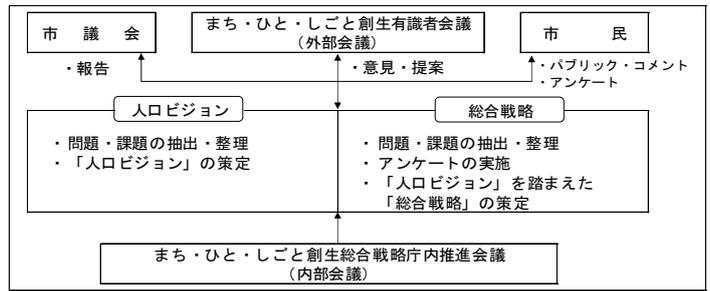
【今年度事業内容】

改めて、本市の実情に即した人口の長期的展望（人口ビジョン）を策定した上で、第2期総合戦略の重要業績評価指標（KPI）の達成状況などを踏まえ、国や県の動向も注視しつつ、様々な方々からの意見を吸い上げ、令和7年度から5年間を計画期間とする第3期総合戦略を策定します。

なお、人口ビジョンについては、つくばエクスプレスの土浦延伸による効果など、新たな要素も考慮しながら策定します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
報償費	委員謝礼	508
委託料	総合戦略策定委託料	9,500
手数料	封入れ等手数料	50
合計		10,058



策定方法

【今後の予定】

第3期総合戦略に基づく各種施策を実施するとともに、重要業績評価指標（KPI）の進捗状況の確認などによって各施策の効果検証を行い、必要に応じて施策の見直しを行います。

期待される効果・成果目標等

今回改めて策定する人口の長期的展望（人口ビジョン）の実現に向け、本市の実情と課題を的確に捉え、さらに実効性のある第3期総合戦略を策定し、効果的に展開することで、第9次土浦市総合計画に掲げる将来像「夢のある、元気のある土浦」の実現を通じた持続可能なまちづくりの推進に寄与します。

款	総務費・民生費・商工費・土木費	項	総務管理費・児童福祉費・商工費・都市計画費
---	-----------------	---	-----------------------

事業名	水郷筑波サイクリング環境整備事業（継続）	担当	政策企画課・こども政策課・商工観光課・都市計画課
-----	----------------------	----	--------------------------

(単位：千円)

予算額		39,886	リーディングプロジェクト	2 未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり
財源内訳	国県支出金	16,869	基本目標	2 未来につなげる魅力あるまちづくり
	地方債	8,200		
	その他	1,500	政策方針	1 地域の魅力を生かした観光のまちづくり
	一般財源	13,317		
全体事業費		39,886	事業期間	令和6年度

事業の目的

地域の活性化及び市民の自転車利用を促進するため、ナショナルサイクルルートに指定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を始めとするサイクリング環境を活用したイベントの実施や、多様なサイクリングスタイルを提案するとともに、安心して自転車を利用できる環境を整備し、サイクリング環境の充実を目指します。

事業の概要

【これまでの経緯】

霞ヶ浦広域サイクルーズ運航事業、広域レンタサイクル事業、サイクリストの休憩や消費を促すサイクルサポートステーション及びサイクリスト優待店事業、インバウンドや国内観光客に向けたプロモーション活動やイベントの開催、自転車ネットワークの整備等に取り組んできました。

【今年度事業内容】

従来の事業を継続するとともに、デジタル技術を活用したサイクリングポータルサイトの構築や多言語案内標識の設置による利便性の向上、これまでの成果や課題を踏まえた「第2期土浦市自転車のまちづくり構想」の策定などを行い、「自転車のまち土浦」のさらなる活性化を図ります。

(単位：千円)

実施内容	事業費	実施内容	事業費
霞ヶ浦広域サイクルーズの運航	2,500	第2期土浦市自転車のまちづくり構想策定	5,528
広域レンタサイクル事業(協議会負担金)	830	サイクリングポータルサイト構築	1,991
サイクルサポートステーション事業	220	首都圏等におけるプロモーション活動	1,012
サイクリスト優待店事業	439	子ども自転車乗り方教室の開催	532
サイクリングイベントの開催	1,860	自転車ルート多言語案内標識設置	3,113
自転車ネットワーク整備事業	20,284	その他	1,577
		合計	39,886

【今後の予定】

引き続き、県や周辺市町村、民間事業者と連携を図りながら、イベントの開催やプロモーション活動、広域レンタサイクル事業等を実施するとともに、安心・安全なサイクリング環境を整備するため、自転車ネットワークの構築を推進します。

期待される効果・成果目標等

霞ヶ浦広域サイクルーズの運航や各種イベントの開催、海外や国内に向けたプロモーション活動を通し、従来のサイクリストに加えて、新たな観光客を呼び込むことで、交流人口及び市内消費の拡大に寄与します。また、子ども自転車乗り方教室や自転車健康セミナーの開催を通し、市民の自転車利用の促進と健康増進を図るとともに、自転車ネットワークの整備を進め、安心して自転車を利用できる環境の創出を図ります。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

事業名	公共施設等再編・再配置推進事業 (継続)
-----	----------------------

担当	市長公室 行政経営課
----	---------------

(単位：千円)

予算額	4,023	リーディングプロジェクト	—	
財源内訳	国県支出金	基本目標	8 効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり	
	地方債		政策方針	6 持続可能な財政運営・公共施設マネジメントの推進
	その他	一般財源		4,023
	全体事業費			13,138

事業の目的

高度経済成長期に集中的に整備した公共施設が老朽化し、今後一斉に更新時期を迎えることから、「土浦市公共施設等総合管理計画」で掲げる公共施設管理の方針に基づき、施設の適正配置、サービス向上及び安全性の確保を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

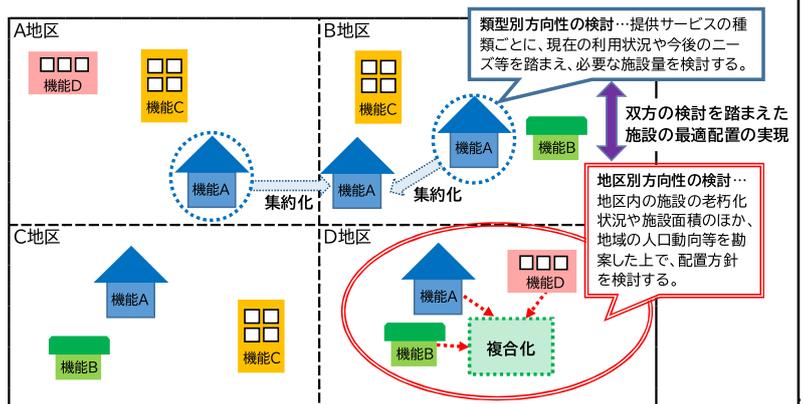
「土浦市公共施設等総合管理計画」で掲げる公共施設管理の方針を推進するための実行計画として、令和4年度に「土浦市公共施設等再編・再配置計画」を策定し、早急に検討が必要な10施設の配置方針の策定のほか、計画期間における基本方針やスケジュールを定めました。

- ・計画期間：令和5年度～令和24年度
- ・対象施設：「公共施設」に分類される188施設（インフラ施設を除く）

令和5年度は、残り178施設を23類型に分類し、利用状況やコスト等からサービスの量や内容について類型毎に検討の上、「類型別の方向性（素案）」を策定しました。

【今年度事業内容】

「類型別の方向性（素案）」に基づく施設配置について、各地区に設置する施設の利用状況、老朽化状況やコスト等を踏まえた配置パターンの検討を行い、178施設の「配置方針（素案）」を策定します。



類型別・地区別方向性の検討イメージ

(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	公共施設等再編・再配置計画(素案)策定委託	3,647
その他	報償費、旅費等	376
合計		4,023

【今後の予定】

「配置方針（素案）」を着実に実行するための推進体制や、「土浦市公共施設等再編・再配置計画」に定める3つの最適化（施設量・サービス・性能の最適化）を推進するための手法について検討の上、令和7年度に「土浦市公共施設等再編・再配置計画」を改定します。

期待される効果・成果目標等

178施設の「配置方針（素案）」を策定することで、公共施設の再編・再配置を推進します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

事業名	新公共施設予約システム導入事業 (拡大)	担当	市長公室 DX推進課
-----	----------------------	----	---------------

(単位：千円)

予算額		1,298	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金	649	基本目標	8 効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債			
	その他		政策方針	5 市民のニーズに応える効率的・効果的な行政運営
	一般財源	649		
全体事業費		1,298	事業期間	令和6年度

事業の目的

現在公共施設予約システムを導入していない施設に、オンライン完全予約及びキャッシュレス決済が可能な新たな公共施設予約システムを導入することで、市民サービスの向上を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

近年のデジタル技術の発展や市民ニーズの多様化に伴い、市民サービスの向上及び業務の効率化が期待できる施設を選定し、新たな公共施設予約システムの導入を検討しました。

【今年度事業内容】

システム未導入施設のうち、オンライン予約やキャッシュレス決済のニーズが高いことが想定される男女共同参画センター研修室、川口運動公園陸上競技場及び野球場に新たな公共施設予約システムを導入します。

本システムの導入により、利用者は一度施設で登録をすれば、2回目以降の施設利用において、オンライン完全予約及びキャッシュレス決済が可能となります。

当該事業については、DXに関し一定の先進性が認められることから、デジタル田園都市国家構想交付金のタイプIに該当するため、導入年度費用の1/2が充当されます。



(単位：千円)

区分	概要	事業費
使用料及び賃借料	初期導入費用	1,100
	システム運用費用	198
合計		1,298

【今後の予定】

従来の公共施設予約システムを導入している施設のうち、オンライン完全予約及びキャッシュレス決済のニーズが高い施設を、順次、新公共施設予約システムに移行していくことで、より一層の市民サービスの向上を目指します。

期待される効果・成果目標等

新公共施設予約システムの導入及び運用により、利用者は、自宅などからスマートフォン等を使用して、オンラインで施設予約を完結できます。また、キャッシュレス決済も可能であるため、施設利用者の利便性向上に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

事業名	地域公民館整備事業	(継続)	担当	市民生活部 市民活動課
-----	-----------	------	----	----------------

(単位：千円)

予算額		22,800	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金		基本目標	5 多様性を認め合い、包容力を育むまちづくり
	地方債			
	その他		政策方針	4 地域で支え合う協働のまちづくり
	一般財源	22,800		
全体事業費		22,800	事業期間	令和6年度

事業の目的

町内会（自治会）住民の地域活動や交流の拠点となる地域コミュニティ施設の新築等に要する経費を補助することで、地域住民の連帯感及びコミュニティ意識の高揚を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】
教育委員会所管の地域公民館設置等補助金及び児童公民館補助金交付要綱を廃止・統合し、平成13年度より「地域コミュニティ施設新築等補助金交付要綱」を制定、令和4年度より、現状に即した補助金の活用が図れるように改正を行い、「地域コミュニティ施設整備事業費補助金交付要項」にて補助を行っています。

【今年度事業内容】

(単位：千円)

内容	件数	補助金額
新築建替え関係	1件（乙戸町内会）	20,000
地域コミュニティ施設用地取得	1件（都和一・四丁目町内会）	2,800
合計		22,800



令和5年度事業例：建替え(田村町)

【今後の予定】
集会施設を所有していない町内会が7町内会あり、また建築後35年を経過する公民館が約40%あることから、今後も予想される各町内会からの要望に適宜対応していきます。

期待される効果・成果目標等

地域公民館を拠点として、地域の連帯感を強化し、コミュニティ意識を醸成することで、地域コミュニティの活性化に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-------

事業名	自転車乗車用ヘルメット購入費補助事業（新規）
-----	------------------------

担当	市民生活部 生活安全課
----	----------------

(単位：千円)

予算額	800	リーディング プロジェクト	—
財源内訳	国県支出金	基本目標	4 全ての市民が安心して暮らせるまちづくり
	地方債		政策方針
	その他	一般財源	
	全体事業費		800

事業の目的

改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。自転車交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守るヘルメットの着用が重要であることから、着用率の低い高校生及び高齢者を対象にヘルメット購入費の一部を補助し、ヘルメット着用率の向上を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】
市内の販売店で購入した、自転車乗車用ヘルメット購入費用の一部を補助します。
ただし、中古品及び転売品を除きます。

- ・対象者 高校生相当の方及び65歳以上の方
- ・対象要件 安全基準を満たした自転車乗車用ヘルメット
- ・補助率 自転車乗車用ヘルメット購入費用の2分の1（上限2,000円）



自転車乗車用ヘルメットのイメージ



【今後の予定】
本市ホームページやSNS、交通安全教室などにおいて、事業の周知に努め、自転車乗車用ヘルメットの着用を促進します。

期待される効果・成果目標等

自転車乗車用ヘルメット購入費の一部補助を実施することにより、ヘルメット着用率向上をはじめとする自転車の安全利用を促進し、交通事故の発生と被害の軽減を図ります。

款	総務費	項	徴税费
---	-----	---	-----

事業名	ふるさと土浦応援寄附事業	(継続)
-----	--------------	------

担当	総務部 納税課
----	------------

(単位：千円)

予算額	498,065	リーディング プロジェクト	—
財源内訳	国県支出金	基本目標	8 効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債		
	その他	政策方針	6 持続可能な財政運営・公共施設マネジメントの推進
	一般財源		
全体事業費	498,065	事業期間	令和6年度

事業の目的

ふるさと納税制度は、税制改正に伴う特例控除の上限の拡充やワンストップ特例制度の創設により広く認知されるようになりました。本市においても、引き続き、本市ならではの返礼品を拡充することにより、歳入の確保を図るとともに、地元の特産品等を広くPRすることで、地域経済の活性化を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成20年度 ふるさと土浦応援寄附事業開始
 平成27年度 寄附者に返礼品を送付する事業を開始
 令和元年度 ふるさと納税の対象となる地方団体の指定制度開始
 令和4年度 実績：40,567件（508,389,000円）
 令和5年度 実績：37,525件（507,948,457円）※令和5年12月末日時点

【今年度事業内容】

ポータルサイトを管理・運営する民間事業者に委託し、サイト数の増設に加えて、新たな返礼品の企画・開発を通じて、ふるさとの魅力を発信し、支援者の拡大を図ります。

◎歳入：1,000,500千円
 ◎歳出：498,065千円 (単位：千円)

区分	概要	事業費
報酬、職員手当等	会計年度任用職員人件費	2,229
需用費	郵送料、PRチラシ等	1,343
役務費	ポータルサイト手数料等	83,510
委託料	寄附受付委託等	410,783
使用料及び賃借料	パソコンリース料	200
合計		498,065

【今後の予定】

本市ならではの返礼品や、魅力ある返礼品を充実させ、歳入の確保を図ります。



ふるさと納税チラシ

期待される効果・成果目標等

民間事業者との委託により、業務の一元化を図ることで、寄附者が利用するポータルサイトの多様化、オンライン申請等の急速に進むデジタル化など、寄附者のニーズに迅速に対応できる体制を整えます。

また、返礼品の拡充やPRの実施により、寄附金という本市の自主財源の確保を図るとともに、地元特産品等の販売促進や新たな販路拡大などにより、地元経済の活性化に寄与します。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

事業名	こども計画策定事業	(継続)
-----	-----------	------

担当	こども未来部 こども政策課
----	------------------

(単位：千円)

予算額		4,154	リーディングプロジェクト	—
財源内訳	国県支出金		基本目標	1 心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債			
	その他		政策方針	1 結婚・出産・子育ての切れ目ない支援の充実
	一般財源	4,154		
全体事業費		8,092	事業期間	令和5年度～令和6年度

事業の目的

令和5年4月に「こども基本法」が施行されたことに伴い、新たに位置付けられた「市町村こども計画」を策定し、本市の子ども・子育て支援を総合的に推進します。

事業の概要

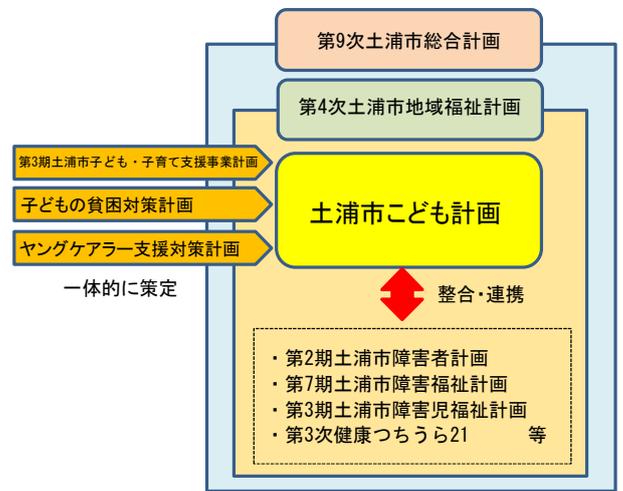
【これまでの経緯】
現計画である「第2期土浦市子ども・子育て支援事業計画」に沿って各種事業を進めてきましたが、新たな計画策定に向けて、「土浦市子ども・子育て会議」における意見聴取と、計画策定に必要なニーズ調査について、令和5年度に委託契約を締結しました。

【今年度事業内容】
「こども計画」については、「第3期土浦市子ども・子育て支援事業計画」のほか、「子どもの貧困対策計画」や「ヤングケアラー支援対策計画」と一体的に策定します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
報酬	子ども・子育て会議委員報酬	488
委託料	計画策定委託	3,666
合計		4,154

【今後の予定】
計画期間は令和7～11年度の5年間とし、令和7年3月に策定予定です。



計画策定のイメージ

期待される効果・成果目標等

新たな「こども計画」は、これまでの「子ども・子育て支援事業計画」のほか、「子どもの貧困対策計画」や「ヤングケアラー支援対策計画」などを包含した総合的で具体的な計画となり、本市の子ども・子育て支援施策の推進に寄与します。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

事業名	子育て世帯訪問支援事業	(新規)
-----	-------------	------

担当	こども未来部 こども包括支援課
----	--------------------

(単位：千円)

予算額		705	リーディングプロジェクト	1	子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり
財源内訳	国県支出金	376	基本目標	1	心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	1	結婚・出産・子育ての切れ目ない支援の充実
一般財源	329				
全体事業費		705	事業期間	令和6年度	

事業の目的

家事や育児等で不安や負担を抱え、支援が必要な子育て世帯やヤングケアラー等に対して、家事援助サービスを提供することで、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぎ、安定した生活を支援します。

事業の概要

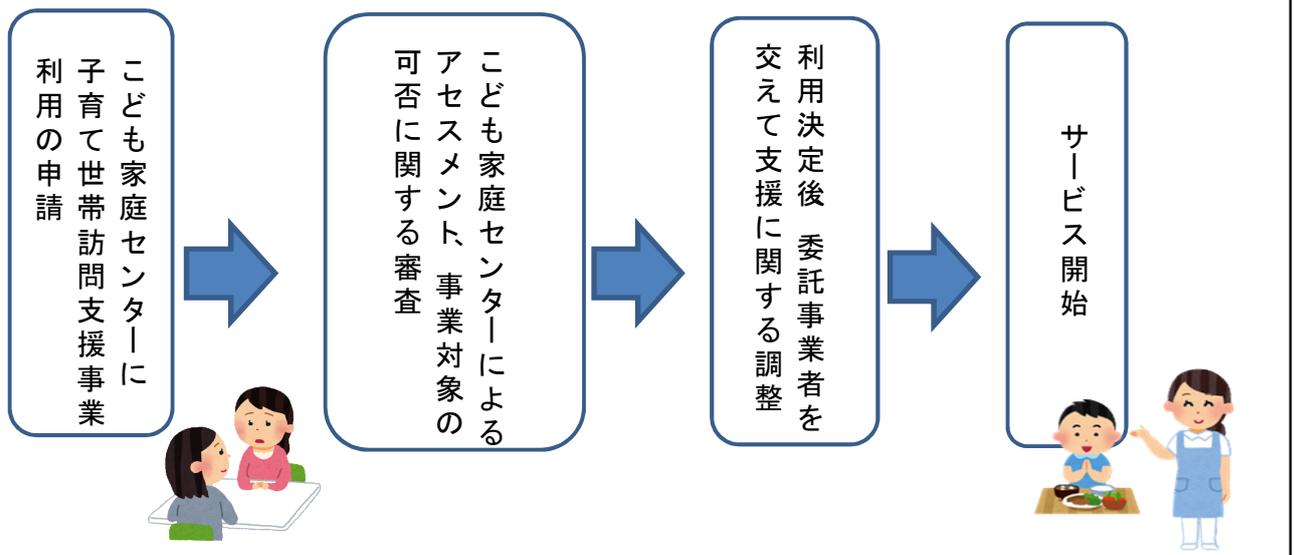
【今年度事業内容】

要支援児童やヤングケアラー等の家庭にヘルパーを派遣し、食事の準備や掃除・洗濯、買い物代行などを行うことで、ヤングケアラー等に係る家事の負担を軽減します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	ヘルパー派遣委託	705

自己負担	1時間500円（生活保護世帯無料）
利用上限	1回2時間まで／上限36回



期待される効果・成果目標等

支援が必要な児童家庭や、日常的に家事等を担うヤングケアラーの生活環境を整えることで、子どもたちの健やかな成長に寄与します。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

事業名	児童手当支給事業	(拡大)	担当	こども未来部 こども政策課
-----	----------	------	----	------------------

(単位：千円)

予算額	2,019,840	リーディングプロジェクト	—
財源内訳	国県支出金	1,706,972	基本目標 1 心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債		
	その他		政策方針 1 結婚・出産・子育ての切れ目ない支援の充実
	一般財源	312,868	
全体事業費	2,019,840	事業期間	令和6年度

事業の目的

次代を担う全ての子どもの健やかな成長を促進するため、令和6年10月から児童手当を抜本的に拡充し、基礎的な経済支援を提供します。

事業の概要

【これまでの経緯】

- 昭和47年 : 児童手当法制定
- 平成22年 4月 : 子ども手当に変更 (所得制限なし)
- 平成24年 4月 : 児童手当に変更 (所得制限あり)
- 令和 4年 6月 : 制度改正に伴い、手当支給対象者の所得上限額が設けられた。
- 令和 6年10月 : 児童手当の拡充
 - ①所得制限の撤廃
 - ②高校生年代までの支給期間延長
 - ③第3子以降手当の増額
 - ④支払回数の変更 (年3回から年6回へ)

【今年度事業内容】

- ・児童手当の改正の周知
- ・制度改正に伴う新規認定申請を要する方への対応
- ・手当の支給 (6月・10月・12月・2月)

受給者数：11,000人 (対象児童数：17,586人)
(単位：千円)

区分	概要	事業費
報酬		1,802
職員手当等	会計年度任用職員 (1名)	494
旅費		24
役務費	制度改正等案内通知	1,100
扶助費	児童手当	2,016,420
	合計	2,019,840

(うち制度改正増額分 288,740千円)

変更内容		変更前	変更後
支給対象年齢		中学生まで	高校生まで
支払回数		3回	6回
支払月		6・10・2	偶数月
支給額 (月額)	3歳未満	第1・2子	15,000円
		第3子以降	15,000円
	3歳以上小学生	第1・2子	10,000円
		第3子以降	15,000円
	中学生	第1・2子	10,000円
		第3子以降	10,000円
高校生	第1・2子	0円	
	第3子以降	0円	
特例給付対象児		5,000円	上記年齢区分の支給額
特例給付対象外児		0円	

【今後の予定】

- ・子育て世帯へ制度の周知
- ・児童手当の認定及び支給事務

期待される効果・成果目標等

0歳から18歳までの児童を養育している子育て世帯、さらには多子世帯の経済的負担が軽減され、生活が安定し、児童の健全な育成に寄与します。

款	民生費	項	児童福祉費
---	-----	---	-------

事業名	公立保育所民間活力導入事業	(継続)	担当	こども未来部 こども政策課
-----	---------------	------	----	------------------

(単位：千円)

予算額		260	リーディング プロジェクト	1	子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり
財源内 訳	国県支出金		基本目標	1	心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	1	結婚・出産・子育ての切れ目ない支援の充実
	一般財源	260			
全体事業費		588	事業期間	令和4年度～令和6年度	

事業の目的

令和3年3月に策定した「土浦市公立保育所民間活力導入実施計画（後期計画）」に基づき、霞ヶ岡保育所に民間活力を導入し、財政面及び施設環境面で効率的かつ効果的な保育の提供を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成27年度 「土浦市公立保育所民間活力導入実施計画」の策定

平成28年度～ 公立保育所の民間への移管開始

移管実績：（平成29年度）新川保育所、（平成30年度）竹ノ入保育所
（令和元年度）都和保育所、（令和2年度）桜川保育所
（令和3年度）新生保育所

令和2年度 「土浦市公立保育所民間活力導入実施計画（後期計画）」の策定

⇒荒川沖・天川・神立保育所の3施設を公立保育所（基幹保育所）として維持し、霞ヶ岡保育所を最後の民間活力導入施設としました。

令和4年度 事業者説明会の開催

令和5年度 移管先法人の選考委員会開催

⇒社会福祉法人祥風会（土浦市小松一丁目）を選定。

【今年度事業内容】

- ・三者懇談会の開催
- ・移管先法人との引継ぎ保育の実施
（民間活力導入円滑化事業費補助金：260千円）

【今後の予定】

霞ヶ岡保育所は狭隘な場所に立地しているため、移管先法人では利便性の向上等を図るため、近隣に施設を整備する予定です。令和7年4月の運営開始に向け、今年度から工事を着工します。



現在の霞ヶ岡保育所

期待される効果・成果目標等

民間が行う施設整備により、保育環境が向上し、より快適な保育を提供することが期待されます。

款	衛生費	項	保健衛生費
---	-----	---	-------

事業名	各種予防接種事業（子宮頸がん予防接種）（継続）	担当	保健福祉部 健康増進課
-----	-------------------------	----	----------------

(単位：千円)

予算額	57,714	リーディングプロジェクト	—
財源内訳	国県支出金	基本目標	6 ふれあいとあたたかさにあふれる福祉のまちづくり
	地方債		
	その他	政策方針	3 誰もが安心して暮らすことのできる医療体制・社会保障制度の充実
	一般財源		
全体事業費	121,028	事業期間	令和4年度～令和6年度

事業の目的

子宮頸がん予防接種は、ヒトパピローマウイルス（以下、HPV）感染の予防効果があるため、定期接種対象者や、接種勧奨を受けないまま法定年齢対象外となった者（キャッチアップ接種対象者）に対して、適切な情報提供及び接種費用の助成を行うことで、接種にかかる費用負担を減らすとともに、接種の推進及び感染予防を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

- 平成23年 2月 任意接種開始（中1～中3対象（特例で高1）、全額公費負担）。
- 平成25年 4月 定期接種開始（小6～高1対象）。接種後の多様な症状報告が相次ぎ、同年6月に、国は「積極的勧奨の差し控え」を決定。
- 令和 3年11月 国は「積極的勧奨の再開」を決定。
- 令和 4年 2月 本市の定期接種における接種勧奨を再開。
- 令和 4年 4月 キャッチアップ接種開始。
- 令和 5年 4月 定期及びキャッチアップ接種の使用ワクチンに「9価」を追加。

【今年度事業内容】

定期接種及びキャッチアップ接種対象者へ、適切に情報提供を行うとともに、協力医療機関で接種した場合には、その接種費用を全額助成しています。（2価・4価・9価ワクチン）

対象者（当該予防接種を完了していない女子）	
定期接種	小学6年生～高校1年生相当年齢
キャッチアップ接種	高校2年生相当年齢～平成9年度生まれ
助成額（3回まで助成）	
2・4価ワクチン	16,700円／回
9価ワクチン	28,200円／回



(令和5年11月末時点)

本市の定期接種対象者における接種率

【今後の予定】

キャッチアップ接種は、令和6年度で終了予定です。
広報紙やSNS等により、対象者への適時適切な周知に努めます。

期待される効果・成果目標等

約200種類のHPVの型がある中で、より幅広い型のHPVの感染予防に効果が期待される9価ワクチンの周知と、子宮頸がん予防接種に係る費用の助成を行うことで、子宮頸がん罹患率の低下が期待されます。

款	衛生費	項	保健衛生費
---	-----	---	-------

事業名	1か月児健康診査支援事業	(新規)
-----	--------------	------

担当	こども未来部 こども包括支援課
----	--------------------

(単位：千円)

予算額		4,796	リーディングプロジェクト	1	子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり
財源内訳	国県支出金	1,660	基本目標	1	心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	1	結婚・出産・子育ての切れ目ない支援の充実
一般財源	3,136				
全体事業費		4,796	事業期間	令和6年度	

事業の目的

生後1か月児に対し、出生後の健診の機会を確保し、身体の発育状況を確認し、育児相談等を行うことで、病気等の早期発見や虐待の予防につなげ、子どもの健康な発達を促進します。

事業の概要

【今年度事業内容】

妊娠届出時に、1か月児健康診査受診票を配付し、医療機関健診にかかる費用1回分の一部助成を行います。県内協力医療機関以外での受診の場合は、償還払いで助成します。

①対象者：1か月児健康診査を受ける概ね生後2か月未満の乳児

②健診内容：身体発育状況、精神発達、栄養、育児状況の確認

③委託先：健診…茨城県医師会
審査支払事務…国保連合会

④委託料：健診…上限5,605円/件（税込）
審査支払事務手数料…121円/件（税込）



(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	健診委託料	4,372
役務費	審査支払事務手数料、受診票郵送料	137
扶助費	県外医療機関受診等償還払い	281
需用費	受診票用紙代	6
合計		4,796

【今後の予定】

令和6年4月1日以降の出生児に対しても、出産医療機関等で受ける1か月児健康診査費用の一部助成を行い、病気等の早期発見や育児状況を確認し、伴走型相談支援と連携した継続支援を行います。

期待される効果・成果目標等

1か月児健康診査の費用を一部助成することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減します。また、病気等の早期発見により、生後間もない乳児の健康を保持・増進するとともに、育児の悩みを相談しやすいよう、保健師等の継続支援につなげ、安心して子育てできる環境を整えます。

款	衛生費	項	清掃費
---	-----	---	-----

事業名	清掃センターごみクレーン外整備事業（新規）
-----	-----------------------

担当	市民生活部 環境衛生課
----	----------------

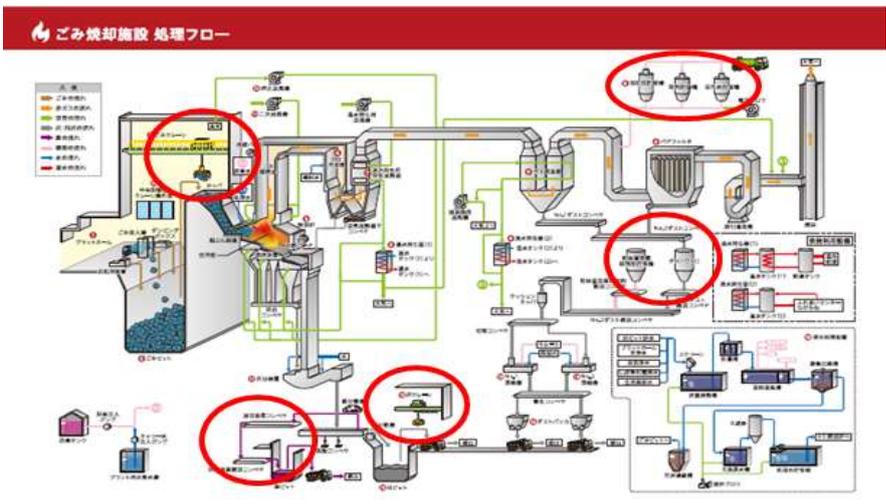
(単位：千円)

予算額	330	リーディングプロジェクト	—			
財源内訳	国県支出金	基本目標	7 未来につなげる環境にやさしいまちづくり			
	地方債		政策方針	3 循環型社会の構築と環境美化・環境衛生の推進		
	その他	全体事業費		1,726,582	事業期間	令和6年度～令和8年度
	一般財源			330		

事業の目的
 計画的な設備更新を実施することで、ごみ処理施設に必要な機能と性能を確保し、安定的な施設の稼働を継続します。

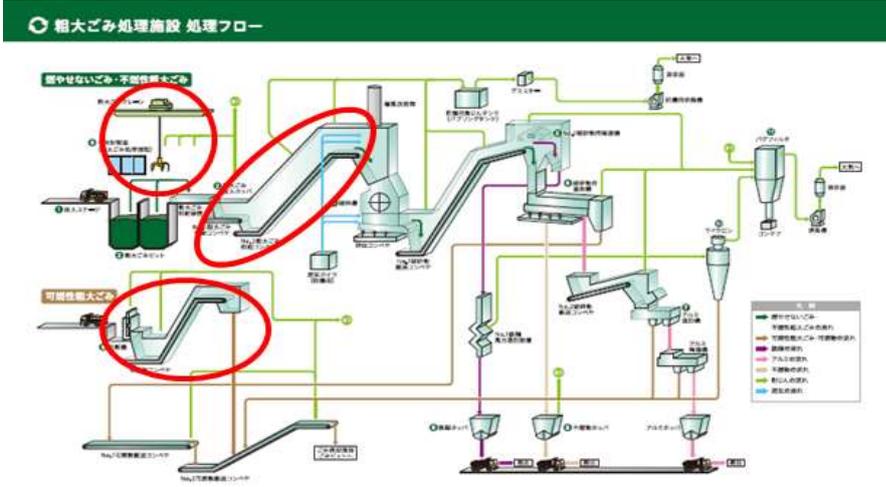
事業の概要

【今年度事業内容】
 ごみ焼却施設・粗大ごみ処理施設の中で平成28年度から30年度にかけて行った基幹的設備改良工事の実施対象外である主要設備について、老朽化の著しい機器類の更新整備工事を実施します。



(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	清掃センターごみクレーン外整備工事に係る工事監理委託	330



整備工事予定箇所

【今後の予定】
 未改修の各種設備について、優先順位をつけ、計画的に設備更新等を実施します。

期待される効果・成果目標等

施設の計画的な設備更新等により、安定的な稼働が可能になり、市内で発生する廃棄物の受け入れと適正な処理の安定化に寄与します。

款	農林水産業費	項	農業費
---	--------	---	-----

事業名	土浦ブランドアッププロジェクト推進事業（継続）	担当	産業経済部 農林水産課
-----	-------------------------	----	----------------

(単位：千円)

予算額		1,420	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	3	「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	3	多様なニーズに対応する農業の振興
	一般財源	1,420			
全体事業費		1,420	事業期間	令和6年度	

事業の目的

本市は、日本一の生産量を誇るレンコンを始め、米、葉菜、根菜、果実、花き、畜産と多種多様な農業地域となっており、また、霞ヶ浦の水産資源にも恵まれています。この豊富な農林水産物やその加工品をPRすることで、本市のブランド力を向上させ、交流人口の増加及びまちのにぎわい創出に繋がります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成28年度～令和3年度：第1期～第4期の「土浦ブランド」（総数38品）の認定

平成29年度～：加工品の試作及び販売から、認定品販売会「土浦の恵みマーケット」開催などによるPR事業を継続して展開

令和4年度：連携協定を結ぶ筑波大学との協働により、PR動画を制作しました。市公式SNSなどを活用し、広く情報発信を実施しました。

令和5年度：第1期～第4期の認定満了時期を統一しました。

【今年度事業内容】

(単位：千円)

区分	概要	事業費
報償費	推進協議会開催等	520
旅費	県外PR事業	28
需用費	PRグッズ等作成	477
役務費	販売会出店事業手数料	50
使用料及び賃借料	販売会テント使用料等	345
合計		1,420



土浦の恵みマーケット

【今後の予定】

令和6年度には、現在認定されている38品についての更新審査を実施し、同時に、第5期の新規認定も行います。これらに関しては、推進協議会等で協議と調整を行います。さらに、各種イベント等との連携を通じて販売会を継続し、ブランド力のさらなる向上を図ります。

期待される効果・成果目標等

本市の農林畜水産物やその加工品を「土浦ブランド」として広くPRすることで、産品等を紹介する機会を増加させ、人々の往来を促進し、また、本市のブランド力をさらに向上させ、地域経済への好循環をもたらします。

款	農林水産業費	項	農業費
---	--------	---	-----

事業名	日本一のれんこん産地推進事業 (継続)	担当	産業経済部 農林水産課
-----	---------------------	----	----------------

(単位：千円)

予算額	8,247	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財源内訳	国県支出金	基本目標	3	「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
	地方債			
	その他	政策方針	3	多様なニーズに対応する農業の振興
一般財源	8,247			
全体事業費	8,247	事業期間	令和6年度	

事業の目的

生産量日本一を誇る本市の特産物である「れんこん」について、PRや販売促進、品質向上、担い手の育成、農地確保などの様々な観点からアプローチを行い、多様な取り組みを進めることで、「日本一のれんこん産地」としての地位確立を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

令和4年度 課内に「日本一のれんこん担当」設置。イベント参加によるPR活動。路線バス広告掲出。
令和5年度 長距離トラックラッピング、加工品（れんこん焼酎）開発、キューピー(株)との協定締結によるれんこんサラダ普及事業、病害虫防除対策調査、市内外のイベントでのPR等を実施。

【今年度事業内容】

(単位：千円)

区分	概要	事業費
報償費	料理教室講師謝礼等	72
旅費	県外PR	53
需用費	PRグッズ、チラシ等作成	1,796
役務費	病害虫対策調査郵送代、路線バス広告料	2,493
委託料	トラックラッピング、メニュー開発委託料	2,602
使用料及び貸借料	料理教室スタジオ使用料、PRブース出展料等	81
原材料費	加工品開発用原材料代	150
負担金補助及び交付金	日本一のれんこん産地推進協議会（仮称）補助金	1,000
	合計	8,247



長距離トラックラッピング



県外PRの様子

【今後の予定】

出荷団体や民間事業者、県などの関係機関、生産農家などと連携し、より広い範囲に向けて情報を発信し、様々な取り組みを実施することで、「日本一のれんこん産地」の知名度向上及び、販路拡大、消費拡大を図ります。

期待される効果・成果目標等

特産物である「れんこん」について、「地域の宝」として広くPRし、本市のれんこん生産に関する認識を深めることで、農産物としての付加価値の向上や農業経営の安定化、地域農業の振興に貢献します。また、加工品開発や料理教室などを通して、食材としての新たな魅力を発見し、利用拡充を進めていきます。

款	農林水産業費	項	農業費
---	--------	---	-----

事業名	畑地帯総合整備事業（虫掛地区）（継続）	担当	産業経済部 農林水産課
-----	---------------------	----	----------------

(単位：千円)

予算額		3,000	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金		基本目標	3 「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
	地方債			
	その他		政策方針	3 多様なニーズに対応する農業の振興
	一般財源	3,000		
全体事業費		3,000	事業期間	令和6年度

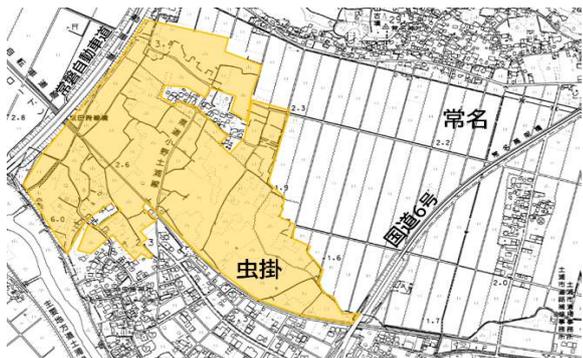
事業の目的

虫掛地区において、不整形なほ場の道路や水路等の農業生産基盤を整備することにより、営農に係る省力化・機械化を図り、高い生産性を持つ営農基盤の確立を目指します。

事業の概要

【これまでの経緯】
 当該地区は、不整形なほ場の道路や未整備の水路等により耕作しにくい状況にあり、耕作放棄地が増加傾向にあることから、農業生産基盤整備の実施に向けて、県が主体となり、事業計画調査や計画書作成等を進めてきました。

【今年度事業内容】
 ◎実施主体：茨城県
 ◎事業費（換地費）：30,000千円
 ◎土浦市負担金：30,000千円×10%＝3,000千円（国50%、県27.5%、市10%、地元12.5%）



事業対象地区

【今後の予定】
 令和5年度に国の事業採択を得られたため、県と連携を図りながら地権者の本同意の取得後、実施設計や工事等の農業生産基盤整備を進めていきます。

期待される効果・成果目標等

ほ場を整備することにより、農業生産基盤を充実させ、作物の高収益化と農地利用の集積により、経営規模の拡大に寄与します。

款	農林水産業費	項	農業費
---	--------	---	-----

事業名	かんがい排水事業（木田余地区）	（継続）	担当	産業経済部 農林水産課
-----	-----------------	------	----	----------------

（単位：千円）

予算額		13,200	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金		基本目標	3 「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
	地方債	9,900		
	その他		政策方針	3 多様なニーズに対応する農業の振興
	一般財源	3,300		
全体事業費		13,200	事業期間	令和6年度

事業の目的

木田余地区において、パイプラインと排水路等を整備し、用水としての機能を回復させることにより、営農効率を向上させ、農業経営の安定を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】
 当該地区の用水は、境川から取水し用水路を通じて各蓮田に供給していますが、末端の蓮田まで十分に行き渡らない状況であり、その解消を図るため、パイプラインと排水路等の整備に向けて、県が主体となり、事業計画書作成や現地測量等を進めてきました。

【今年度事業内容】
 ◎実施主体：茨城県
 ◎事業費（工事費）：110,000千円
 ◎土浦市負担金：110,000千円×12%＝13,200千円（国50%、県27.5%、市12%、地元10.5%）

事業対象地区

【今後の予定】
 令和5年度に事業計画の確定を受けたため、県と連携を図りながら、令和6年度から現地での施工を進めていきます。

期待される効果・成果目標等

パイプラインと排水路等を整備することにより、農業生産基盤を充実させ、農地利用の集積と生産性の向上及び経営規模の拡大に寄与します。

款	商工費	項	商工費
---	-----	---	-----

事業名	土浦全国花火競技大会開催事業 (継続)	担当	産業経済部 商工観光課
-----	---------------------	----	----------------

(単位：千円)

予算額		85,000	リーディングプロジェクト	2 未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	2 未来につなげる魅力あるまちづくり
	地方債			
	その他		政策方針	1 地域の魅力を生かした観光のまちづくり
一般財源	85,000			
全体事業費		85,000	事業期間	令和6年度

事業の目的

本市が誇る土浦全国花火競技大会の一層の充実を図り、煙火技術の向上に貢献するとともに、花火のまち「土浦」であることを全国に発信して、本市のイメージアップと観光による交流人口の拡大を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

大正14年に神龍寺の住職であった故秋元梅峯師が、霞ヶ浦海軍航空隊の殉職者の慰霊や関東大震災後の不況で疲弊した地元経済の活性化を図ることなどを目的に始められ、今年で第93回を迎える歴史ある大会です。

【今年度事業内容】

- ・第93回土浦全国花火競技大会については土浦全国花火競技大会実行委員会で決定します。
- ・競技内容：スターマインの部（22台）、10号玉の部（45発）、創造花火（22組）
- ・余興花火：レクチャー花火、花火師登場、ワイドスターマイン「土浦花火づくし」、エンディング花火、広告仕掛花火
- ・安全対策：第92回大会を基本に、花火打上の安全対策とともに、雑踏対策などを最重要課題として取り組み、安全な大会運営に努めます。

【今後の予定】

競技大会としての特性を生かし、他の大会との差別化を図り、魅力ある大会を目指します。

また、節目となる来年の花火100年、7年後の100回大会に向けた取り組みを行うとともに、未来に繋いでいけるような運営体制を構築します。



ワイドスターマイン「土浦花火づくし」

期待される効果・成果目標等

本事業は、全国から注目を集めるとともに、県内でも最大の集客を誇るイベントであり、大会を開催することにより本市のイメージアップが図られます。

また、例年全国各地から多くの観客が訪れることから、大きな経済効果が期待され、本市の経済活性化などにも寄与します。